



甘楽中学校の取り組み

KANRA 2021 校内陸上大会

9月28日。生徒たちの想いが天に通じたような秋空の下、「校内陸上大会」が行われました。「無観客では寂しいか」と心配されましたが、生徒たちは、今まで我慢していた分を取り戻したかのような大盛況の大会となりました。

甘楽中学校
校長 見友勝久
生徒 314人



甘楽中学校ホームページ

「教育のひろば」とは
各学校や幼稚園の特色ある
取り組みを紹介するコーナー
です。編集委員は、教育委員
会の広報委員会に所属する各
学校や幼稚園の教員です。

一年生



みんなのためにバトンをつなぐ

影響でクラスで協力して何かに取り組む機会がなかったため、みんなとの絆が深まった一日になりました。今回「仲間と協力する」ということを学びました。この経験を今後にかاشていきたいです。

三組 森田望花・赤石春人
先日の陸上大会は、天候も穏やかでも盛り上がりました。個人練習や全体練習でクラス一丸となり、目標を達成できました。皆で一つの行事をやり遂げるといふことの楽しさやすばらしさを改めて感じることができました。

一年生



青空を背にヨーイドン!

できました。全校種目の「長縄」では、クラス全員で協力して、たくさん跳ぶことができました。来年は、さらに楽しい思い出であふれることを願っています。

三組 山口大介・鈴木愛佳
コロナ禍の中で、全校で楽しく陸上大会ができたので良かったと思います。クラスの団結力が高まって良かったと思います。陸上大会を通して、改めて学んだことは、「仲間の大切さ」です。頑張っている仲間、その仲間を全力で応援する仲間の姿に勇気もらいました。

一組 茂原奏琉・齊藤陽直
僕たちのクラスは長縄で、学年一位をめざして練習に励みました。本番は、みんなの気持ちが一つになり、見事一位になりました。全力で笑顔で！楽しめた気持ちが、一番大きかったです。

二組 大河原廉太・柳澤優凜
私たちは、陸上大会ができてとてもうれしいです。コロナウィルスの



先生にはマケナイ!

一組 黒澤彩乃・齊藤凜
陸上大会に向けてクラスそれぞれがたくさん練習してきた中で、僕たち一組は一位を獲得することができました。行事が思うように開催できない中で、クラスが団結できる機会があつて本当に良かったです。心から楽しむことができました。

二組 武田陽菜乃・清水翔和
今年は全校で開催されたので、去年はできなかった他学年との交流も



今年初めてのダッシュ

提言

東西南北

甘楽中学校
校長 見友勝久



学校の姿、子どもの学びについて私の体験を交えて話したいと思います。

私は転任するとまず始めに必ず行うことがあります。それは転任校のマラソンコースを確認することです。三十歳の頃の経験がきっかけです。

部活動の朝練習を終えて、生徒とともに校庭から戻る途中に七十歳ほどの女性が声をかけてきました。「先生は何部の顧問ですか?」私は柔道部ですと答えると、その方は「そつですか、入学する孫を先生の部活で見てもらいたかった。」と言われました。お孫さんは女子で当時の

柔道部に女子はいませんでした。このこと以来強く思ったのは、「学校は地域とともにある。地域は見ている。それは教職員・学校の大きな信頼に繋がる。」

私は学校のマラソンコースを毎朝六時三十分頃走りながら挨拶を交わし、時には話をしています。その相手が思わぬところで学校と繋がり、とてもお世話になることが何回もありました。子どもの学びも日常体験にあると考えています。以前から体験学習が大切と言われますが、逆に子どもが地域から離れているということではないかと思いません。

来年度から甘楽町の四校はコミュニティースクールになります。より地域とともに子どもを育てる学校になります。私はそこに集まる皆さまに大いに期待をしています。

タイトルの「東西南北」は宮澤賢治氏の「雨にも負けず」の一節を象徴しました。そこに私の思う地域と学校があります。

三年生



選手宣誓

気合いだ〜、オー!

一組 山本一晴・大河原兎月
コロナ禍で人との関わりが少なくなっている中、他の学年と関わったり、クラスで協力し、学校全体で一つになって楽しめた思い出が残る大会でした。私たちは、みんなで心を一つに長縄を跳んだことが心に残りました。

二組 市川 央・生形悠歌
中学校生活最後の陸上大会を、支え合いながら乗り越えることができるとてもうれしいです。惜しくも優勝にはとぎまみましたが、今日の団結力ほどのクラスにも負けていないと思います。この良い雰囲気を受験も乗り越えていきます。



セー!



ゴールに向かって!

三組 三木陽太・新井穂香
私たちのクラスは、長縄の練習の時、うまくいかないときもありました。しかし、クラスで話し合い、だんだんと雰囲気も良くなってきました。そして、当日は、思い出に残る大会にすることができました。中学校最後の陸上大会で、クラスが一つになれたことが、とても心に残りました。

四組 大河原楓太・飯塚萌寧
陸上大会を終えて、私は、とても楽しく思い出に残るものになったなと思っっています。そして、クラス全員がやり切ったと確信しています。今回学んだ「仲間と力を合わせたとき、ものすごい力になる」ことをいかに、仲間と協力し合い支え合ってより良いクラスにしていきたいです。